

## 【授業名】

現代経営学応用研究（ハイパフォーマンス経営）

## 【講師名】

森川大輔、奥村真之、大前一樹、山口莉奈

## 【授業テーマと目標】

企業を取り巻く環境は、地政学リスクの高まり、サプライチェーンの不安定化、人口減少・人材不足、急速な技術革新といった複合的な不確実性の中にある。特にこの2年間で、生成AI（Generative AI）の進化は、単なる業務効率化ツールの域を超え、企業の意味決定そのものを変革する段階に入った。こうした環境下で継続的に成長を遂げる企業は、単発のDX施策ではなく、AIを前提に企業全体を再設計する「トータル・エンタープライズ・リインベンション（Total Enterprise Reinvention: TER）」を推進していると捉えている。

本講義では、

- ・生成AI・AIエージェント・データ基盤の進化が経営の何を変えたのか
- ・「人が考え、AIが支援する企業」から「AIと共に意思決定する企業」への移行が、事業競争力・企業価値にどのような影響を与えるのか
- ・AI時代においても経営者が担うべき役割とは何か

を、最前線で企業変革を支援するコンサルティング事例を交えながら体系的に議論する。

## 【成績評価方法と基準】

- 講義内での発言回数と内容：30%
- 期末試験としての「学生プレゼン」の内容：70%

## 【履修上の注意（関連科目情報等を含む）】

本講義は、ビジネスについての高度な知識や経験は必要としません。知識が無い人でも理解出来るように講義をしたいと思っています。

## 【学生へのメッセージ】

本講義を通じて、生成AIを経営変革のインフラとして捉える視座を獲得し、AI時代においてWise Pivot（軸足のブレない転換）を実現するための思考を身につけ、各企業から参加されている学生の皆様の実務において一助となることを期待します。

## 【テキスト&参考書】

本講義の内容は多岐に渡るため、指定テキストは利用しません。教員が毎回資料を用意します。

## 【講義スケジュール】

下記のような講義計画を予定しています。講義内容は受講者の関心や習熟度に応じ、多少変更する場合がございます。受講生による討議とプレゼンテーションは随時行っていきます。

第1回 ハイパフォーマンス企業経営①-IT・データ基盤 × 生成AI（5月30日1時限）

## 【講義概要】

イントロダクションとして、本講義全体の目的、構成、最終プレゼンテーションの狙いを共有する。生成 AI 活用の成否は、個別ツールの導入ではなく、IT・データ・人材を含めた基盤設計の質に依存する。企業においてテクノロジー力を向上させ、AI を前提とした企業基盤を設計するための考え方と事例を詳解しつつ、議論する。

【主な講義トピック】

- データアーキテクチャと全社展開の難しさ
- PoC 止まりを超えるための条件
- 企業におけるセキュリティとガバナンス

第2回 ハイパフォーマンス企業経営②ー人材・組織・変革マネジメント × 生成 AI (5月30日2時限)

【講義概要】

生成 AI の普及は、業務の効率化にとどまらず、組織の構造や人材に求められる役割、意思決定プロセスそのものを変える。日本企業が直面する人口減少・人材不足という制約の中で、AI 時代に向けた組織変革と人材戦略の在り方を詳解しつつ、議論する。

【主な講義トピック】

- AI 時代における人材の役割変化
- 組織・評価制度・意思決定プロセスの再設計
- 変革マネジメントとチェンジリーダーシップ

第3回 ハイパフォーマンス企業経営③ーマーケティング × 生成 AI (6月6日1時限)

【講義概要】

生成 AI の進化により、マーケティングは「分析の高度化」にとどまらず、顧客との関係性そのものを設計する経営機能へと変化している。企業が生活者の真のニーズを迅速に掴み、スピード感をもって変化・変革していくための在り方について、マーケティング領域の事例を詳解しつつ、議論する。

【主な講義トピック】

- 需要予測・価格戦略・CX における AI 活用
- マーケティングプロセスの高度化 w/Generative AI
- マーケティングの意思決定はどこまで AI に委ねられるのか

第4回 ハイパフォーマンス企業経営④ー経営管理 × 生成 AI (6月6日2時限)

【講義概要】

経営管理は、過去実績を管理する機能から将来の意思決定を支援する機能へと進化している。グローバルで経営情報を入手・可視化した上での迅速な意思決定が求められる中、ROIC を軸とした経営管理と AI 活用の在り方を詳解しつつ、議論する。

【主な講義トピック】

- ROIC 経営と AI による意思決定の高度化

- AI が示す示唆をどう経営判断につなげるか
- 経営者の役割はどう変わるのか

## 第5回 ハイパフォーマンス企業経営⑤ーサプライチェーン × 生成AI (6月13日1時限)

### 【講義概要】

地政学リスクや需給変動が常態化する中、サプライチェーンは「効率」から「レジリエンスと意思決定速度」へと評価軸が変わっている。不確実性の時代におけるオペレーション競争力の在り方について、AI を活用した先進事例を詳解しつつ、議論する。

### 【主な講義トピック】

- 需要・供給・在庫・生産を統合する AI 活用
- デジタルツイン/AI エージェントによる意思決定支援
- サプライチェーンにおけるレジリエンス設計

## 第6回 総括：生成AI時代のTERとWise Pivot (6月13日2時限)

### 【講義概要】

生成AIの進化を単なる技術トレンドとしてではなく、経営の意思決定構造そのものを変える変数として捉え直す。TER (トータル・エンタープライズ・リインベンション) の考え方を軸に、本講義全体の総括として設定する。

### 【主な講義トピック】

- 企業を取り巻く複合的な不確実性 (地政学・人口動態・技術革新)
- トータル・エンタープライズ・リインベンション (TER) の考え方
- 「AIと共に意思決定する企業」への移行とその経営インパクト

## 第7, 8回 学生プレゼンテーション+ラップアップ (6月20日1~2時限)

### 【講義概要】

事前に提示した課題についての、受講生諸君によるグループディスカッションならびにプレゼンテーションとQ&A。

受講生諸君を数名のグループに分け、グループごとにプレゼンテーションの準備ならびに発表を行っていただく。

プレゼンテーション後には講義全体を通じた総括ディスカッションを行い、AI時代のWise Pivotを実現するための経営者の思考を振り返る。

### 【主な講義トピック】

- 事前配布した課題についてのプレゼンテーション並びにディスカッション
- 講義全体のラップアップ：AI時代のTERとWise Pivotの実践に向けて